

会員拡大委員会 事業計画

委員長 秋 田 浩 之

「数は力なり」といわれるように組織の優劣を決する決め手は「人」の力です。青年会議所運動の根幹とは、会員一人ひとりであり、故に明るい豊かな社会の実現という J C 運動においての使命を達成する為には地盤の強化、つまり J C の資産である会員拡大は急務であります。私達の求める会員拡大とは組織の存続や運営の為ではありません。目先の拡大実績にとらわれず、共に行動する仲間を増やすという目的を持ち拡大に臨む事が重要です。

まずは会員同士の繋がりを強化する事が前提であり、そのために仲間同士の交流は必須であると考えます。誰しもが経験する J C 歴の差や職業の壁を互いの交流により払拭し、絆を深め、お互いを知る事により信頼が生まれ仲間を思い感謝の気持ちを持ったメンバーに成長して頂きます。そこに地域の事を真剣に考え共に行動する新しい仲間を迎える事で地域を変えるための力が動き出すのです。また、女性会員を拡大する事で女性の目線から新たなアイデアを構築し多様な角度から事業を展開できる組織を目指します。さらにはオリエンテーションを開催する事で青年会議所が存在する意義や目的を理解して頂きます。そして仲間作りのため様々な仲間同士のふれあいの場を提供します。さらには第 22 回泳げる霞ヶ浦市民フェスティバルの開催協力をし、茨城の地域資源を知って頂くと共に仲間意識を高め、更なる飛躍した運動へ繋げて行きます。そして 12 月例会では共に手を取り合い行動してきたメンバーと家族に感謝の気持ちを持って参加出来る場を提供し、一人ひとりが笑顔溢れる事で強い結束を持ったつくば青年会議所の姿を見せることが出来ます。

成功や失敗を経験する事で得られる中にこそ本当の仲間作りがあり、一人ひとりが思いをぶつけ挑戦する事で強い組織になり、一人ひとりが楽しみ、感謝の気持ちを持ち運動する事で笑顔溢れる「つくば P R I D E」を持ったつくば青年会議所に進化していきます。

〔事業計画〕

1. 共に運動の仲間となる会員の拡大
2. オリエンテーションの開催
3. 第 22 回 泳げる霞ヶ浦市民フェスティバルの開催協力
4. クリスマス例会の開催
5. 第 65 回関東地区大会つくば大会の協力

予 算

0 円

0 円

合 計

0 円